

令和4年度「^{ふるさと}郷土に学び・育む青少年運動」強調月間における特色ある取組

市町村名（ 湧水町 ）

事業名	郷土芸能伝承活動		実施時期	11月13日（日）・11月23日（水）	
趣旨又は目的	担い手不足で存続が危ぶまれている郷土芸能を末永く継承するために、地域の子供たちも一緒に地域ぐるみの活動を通して地域活性化や青少年育成を図る。				
参加者	①上場地区郷土芸能保存会・・・上場小学校児童16名 ②中津川地区公民館郷土芸能保存会・・・中津川地区22名 （小学生：2名，中学生：1名，高校生1名 参加） ③栗野磨欲踊り保存会・・・東中下場地区約40名 （栗野中学校生徒へ参加の声掛けを実施。今回は1名参加）				
活動概要	それぞれの地域において、一月を超える期間、郷土芸能保存会や地区公民館の方々の指導のもと披露に向けた練習が行われた。どの地域においても子供たちが参加しており、年代を超えた方々との交流と地域コミュニティーの一員であることを実感させる取組みとなった。 3地区の郷土芸能が令和4年度湧水町秋まつりにおいて披露された。 11月13日（日）秋まつり舞台芸能祭 ①上場地区上場小の児童16名が「上場地区水窪建築踊り」を披露 11月23日（水）秋まつり農林商工祭 ②中津川地区公民館郷土芸能保存会による「上中津川棒踊り」の披露 ③東中下場地区栗野磨欲踊り保存会による「栗野磨欲踊り」の披露				
活動写真 [説明]	①上場地区 水窪建築踊り				
	②中津川地区 上中津川棒踊り				
	③東中下場地区 栗野磨欲踊り				